

## 想いを一つに、大きな飛躍へ

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。日ごろから町政に対しご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年3月に町長に就任してから9か月。幸せの向上を目指し、対話を第一にチャレンジを重ねております。その中で課題に感じていることは、町の取組、チャレンジが情報として町民の皆様十分に届いていないということです。まちづくり地区懇談会でも「そのよ

うな取組が始まっていたのか」との様子が見受けられました。こうしたら情報が共有できるのか、今後の地区懇談会のテーマの一つとして意見交換をしていきたいと思

皆野町長 黒澤 栄則



のサポートに必要な予算案と合わせ、令和7年3月定例会に提出することといたしました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

さて、今年、新皆野町が昭和30年3月に発足してから70周年を迎えます。次の80周年に向かって「ワクワクするまち 皆野」を実現していくためには、少子高齢化とそれに起因する諸課題に対応していかなければなりません。「追い詰

められた場所にこそ、大きな飛躍がある。」将棋の羽生九段の言葉です。この難局を乗り越えていくためには、行政だけでなく、町民や事業者の皆様それぞれがまちづくりに関わっていただくことが重要です。公共は「共に創る公」。想いを一つに、「共想・共創」のまちづくりで、私たちのふるさと皆野町の大きな飛躍へつなげてまいります。

## 町民の皆様とともに成長する議会を目指して

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、町議会の活動に対しまして、格段のご支援とご協力を賜りましたことに、議会を代表し深く感謝とお礼申し上げます。

昨年2月には町議会議員一般選挙が行われ、私が議長に就任してから早くも10か月が経過いたしました。新しい年を迎え、その責任の重さをあらためて感じるとともに、皆野町のさらなる発展のために、引き続き努力してまいります。

昨年を振り返りますと、3月に黒澤新町長が就任し、新しい「皆野町政」が始まりました。町民の声を聴き、移動スーパー事業の導入など画期的な事業が実施されました。引き続き、年々からの課題解決をご期待申し上げます。

また、他地域に目を向けますと、正月早々の石川・能登地震では多くのかたが被災され、追い打ちをかけるように記録的な豪雨災害と自然が猛威を振りました。改めまして被災されたかたがたに対し心よりお見舞いを申し上げます。当町においては地震や風水害には見舞われなかつたものの、全国的な猛害にはだいた

皆野町議会議長 林 豊



苦しめられました。さて、改めて皆野町の喫緊の課題を挙げますと、1日も早い小学校の1校統合や、町内公共交通の充実など課題は山積しております。議会といたしましては、町民の皆様を町政に反映させ、町といっしょに町民の皆様が生活が向上するよう各種課題の解決を図ってまいります。

今後も、町民のための議会の責務として、皆様の声を聴き、町へ届けてまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、本年は巳年であります。蛇が皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わることから「成長」の年ともいわれており、このことから町民の皆様のため、しなやかに、かつ粘り強く物事に対処してまいります。結びに、新しい年が皆様にとって幸せで実り多い年となりますよう、議員一同心からご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

